

探索条件/ルート変更画面を表示する

1 ルート確認画面から探索条件変更を選ぶ



● 探索条件/ルート変更画面が表示されます。



- **一般道優先で再探索**：一般道路を優先して通るルートを再探索します。(84ページ)
- **おまかせで再探索**：優先する道路を自動的に切り換えて再探索します。(84ページ)
- **高速道優先で再探索**：高速道路を優先して通るルートを再探索します。(84ページ)
- **渋滞データバンク探索**：渋滞を考慮したルートを探索します。(83ページ)
- **別ルート探索**：別のルートを探索できます。(右記)
- **経由地設定**：ルート詳細設定画面が表示されます。(76ページ)
- **探索/案内設定**：探索/案内設定画面が表示されます。(202～205ページ)

お知らせ

- 探索結果メニューから**探索条件/ルート変更**を選んで、探索条件/ルート変更画面が表示されます。

別ルート探索する

現在のルートとは別のルートを探索します。

1 探索条件/ルート変更画面(82ページ)から別ルート探索を選ぶ



● 5通りのルートが表示されます。

2 ルートを選び、決定を選ぶ

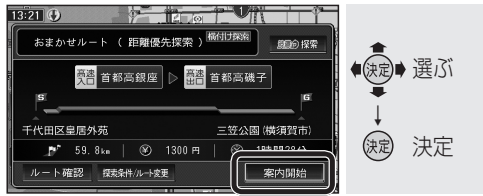


おまかせ 37.7km 目的地までの距離  
時間 950円 料金表示※  
(高速道路および一部の有料道路を通る場合)

- ルート2(上から2番目に表示されるルート)を選び、オートルート・曜日時間規制探索・DRGS(87, 88ページ)は行いません。(渋滞データバンク探索時を除く)

※料金表示は、普通車が対象です。料金は目安なので実際と異なる場合があります。(料金は2007年4月現在)

3 案内開始を選ぶ



● ルート案内を開始します。

お知らせ

- 同じルートが表示される場合があります。
- 経由地がある場合は、次の経由地まで別ルート探索します。
- ドライブルート表示中は、別ルート探索できません。

渋滞を考慮したルートを作る(渋滞データバンク探索)

過去の渋滞の状況をもとに渋滞を想定し、その結果を考慮したルートを探索します。ビーコンからのVICS情報がある場合は、その情報も考慮されます。(別売のVICSビーコンユニットが必要です。)

● 渋滞データバンクについて

- 過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間・天気などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースと現在受信中のVICS情報から、将来起こるであろう渋滞を考慮します。
- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。

お知らせ

- 渋滞データバンク探索「する」に設定されているときは(202ページ)、ルート探索時に、FM多重で受信した自車位置周辺の天気と現在時刻をもとに自動的に渋滞データバンク探索されます。

1 探索条件/ルート変更画面(82ページ)から渋滞データバンク探索を選ぶ



- 「探索結果メニュー」(57ページ)から**渋滞D探索**を選んでも操作できます。

2 天気を選ぶ



3 すぐ出発する場合：現在時刻を選ぶ(手順6へ)

あとで出発する場合：日時指定を選ぶ(手順4へ)



4 日付を入力する



5 時刻を入力し、完了を選ぶ



- 24時間制、10分単位で入力してください。
- 現在時刻以前の日時は設定できません。
- 分の1桁目は変更できません。
- リモコンの数字キーでも数字を入力できます。

6 探索開始を選ぶ



7 案内開始を選ぶ



● ルート案内を開始します。

解除するには

探索条件/ルート変更画面(82ページ)から渋滞データバンク解除を選ぶ



- 「探索結果メニュー」(57ページ)から**渋滞D解除**を選んで操作することもできます。